

問題

定規とコンパスを使って
正五角形を作図せよ。



第39回 JST数学キャラバン

拡がりゆく数学

at 中部大学

2024年 **11月30日** (土)

参加費
無料

対象 **どなたでも
ご参加いただけます**
(内容は高校生向け)

選べる
2つの参加
スタイル
(定員 100名)

中部大学
リサーチセンター

or

Zoom配信

要事前
申込

締め切り: 11月22日(金)
詳細と参加の
お申し込みはこちら→



<http://www.cuaes.jp/math/>

- 13:00-13:30 受付
- 13:30-13:40 講話 山口 佳三(京都大学)
- 13:40-14:25 **講演①** 「生命の流れからみる数理モデリングの世界」
石本 健太(京都大学)
- 14:40-15:25 **講演②** 「編集履歴で分かるWikipedia編集の秘密」
小串 典子(明治学院大学)
- 15:40-16:25 **ワークショップ** 「パズルを作図しよう」
森脇 淳(中部大学)
- 16:25-16:35 講話 森 重文(京都大学)

主催: 中部大学創発学術院
共催: 中部大学理工学部
国立研究開発法人 科学技術振興機構 (JST)
後援: 愛知県 愛知県教育委員会
名古屋市教育局 春日井市教育委員会

お問い合わせ先: **CUAES**

中部大学創発学術院 渡邊 天嗣
E-mail: cuaes@office.chubu.ac.jp

第39回 JST数学キャラバン **拡がりゆく数学** at 中部大学

JST数学キャラバンは、学校の勉強ではなかなか味わえない数学の魅力について最先端の研究者がわかりやすく紹介するイベントです。今回は、実社会で役立つ分野の数学について、2人の先生に語っていただきます。参加者がコンパスでの作図やパズルに挑戦するワークショップもありますので、奮ってご参加ください。



講演①

13:40-14:25



石本 健太 准教授
(京都大学)

「生命の流れからみる数理モデリングの世界」

コンピュータやAIの登場により、21世紀はますます論理の世界と現実の世界が近づいていく時代になるでしょう。この2つの世界を結びつける言葉が数学であり、この両世界の橋渡しのことを「数理モデリング」と言います。この世界には多種多様な生物が、実に様々な環境下で生活しています。魚の遊泳や昆虫の飛行、水中の無数のプランクトンなど、流体中の生き物の運動を例に、数理モデリングの世界の一端を紹介します。

講演②

14:40-15:25



小串 典子 准教授
(明治学院大学)

「編集履歴で分かるWikipedia編集の秘密」

誰もがどんな記事でも自由に編集でき、こうした多様な編集者らの働きによって記事の編集も運営も行われているWikipediaは、なぜ上手く機能しているのでしょうか。全体の編集関係のみから記事の良さと編集者の性質を再帰的に定義した指標を軸に、数学の力を使ってWikipediaのように要素同士が関わり合いながら成長する系の基本となる特徴を明らかにする試みを紹介します。

ワークショップ

15:40-16:25

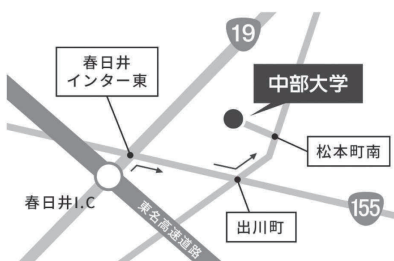


森脇 淳 教授
(中部大学)

「パズルを作図しよう」

作図は中学の数学(幾何)で習う基本事項です。このワークショップでは、正多角形と関連した少し難しめの作図方法を考えます。作図した図形を切って組み合わせて別の図形へと変換する、面白いパズルを作りましょう。数学の楽しさは話を聞くだけではなく、自分で体験して考えることにあります。作図とパズルを通してそれを実感しましょう。定規とコンパス、ハサミをご用意してご参加ください。

※定規とコンパス、ハサミが必要です。



中部大学春日井キャンパス

〒487-8501 愛知県春日井市松本町1200

<https://www.chubu.ac.jp/about/location/>



JR神領駅から名鉄バス

JR中央本線「神領(じんりょう)」駅下車(名古屋駅より「普通」で約26分)、北口「中部大学バスのりば」から直通バスで約10分。

JR高蔵寺駅から名鉄バス

JR中央本線「愛知環状鉄道」高蔵寺(こうぞうじ)駅下車、北口8番のりばより名鉄バス「中部大学」行に乗車(約10分)。

お車をご利用の場合

東名高速道路春日井インターチェンジより約5分。
来客駐車場がございますので、正門よりお入りください。